

第4回 うつ病作業療法研究会学術大会

演題募集要項

応募資格

1. 日本作業療法士協会の正会員，賛助会員，WFOT 加盟国会員のいずれかとします。
2. 日本作業療法士協会の会員ではない作業療法士及び学生は演題を応募できません。
また，共同演者（共同演者は筆頭演者と別に4名まで）にはなれません。他職種の方は共同演者になっていただくことは可能です。

応募受付期間

1. 令和4年7月5日（金）まで

応募内容と発表形式

1. 演題内容は「うつ病（広く抑うつ状態も含む）作業療法の研究，実践，症例報告」に関わる内容とします。
2. 演題の応募は1人1演題に限ります。
3. 発表形式は口述発表もしくはポスター発表で，全てパソコン(win版 Microsoft PowerPoint)を用いて行います。
4. 発表用のファイルを USB メモリーでお持ち下さい。（トラブルに備えてバックアップファイルを CD-R 等でお持ち下さい）。

演題論文の二次使用权

1. 演題（抄録）の二次使用权・許諾権は日本うつ病作業療法研究会に帰属します。

演題内容に関わる倫理的事項

1. 対象者の同意について

「人を対象とする医学的研究に関する倫理指針」（文部科学省・厚生労働省）等を遵守し，本文に倫理的配慮について記載して下さい。特に対象者の同意に関する記載は必須です。

2. 最大限の倫理的配慮

研究の計画・実行・分析・演題作成の過程では，個人の尊厳，人権の尊重に最大限の注意を払って下さい。所属する大学・病院等に倫理審査委員会がある場合は，審査を受けてその旨を記載して下さい。ただし，固有の委員会名簿は記載しないで下さい。

3. 利益相反（COI）の申告

発表演題に関連して，企業や営利団体等から金銭等の提供を受けた場合や受ける予定

がある場合には申告する必要があります。演題登録時に利益相反の有無を申告し、発表時に利益相反の有無を述べて下さい。

4. 著作権への配慮

他の著作物からの引用は、本文中に出典（著者名/フルネームと発行年数/西暦）を明記し、著作物を侵害しないよう注意して下さい。

5. 大会長の要請に対する協力

大会長から演題に関する倫理的配慮を証明する文書の提出や説明を求める場合があります。その場合はご協力願います。

6. 応募方法

大会事務局へ演題応募を行って下さい。（study.depot.4th@gmail.com）

1) 件名を「日本うつ病作業療法研究会学術大会 演題応募」とし、各項目（①OT協会会員番号 ②氏名 ③氏名フリガナ ④演題タイトル）をメール本文に入力の上で演題抄録を添付し、大会事務局へメール送信して下さい。

2) 演題抄録は800字以内(win版Microsoft Word)作成して下さい。

3) 演題登録が完了すると、後日、大会事務局より受領メールが送信されます。受領メールが届かない場合は、大会事務局にお問い合わせ下さい。

※本会はSIG団体に帰属し、発表者に生涯教育制度のポイントが付与されます。ご自身で協会Webサイトから所定の手続きをして下さい。

7. 演題採択結果の通知

「演題採択結果」は7月上旬を目途にお知らせします。採択結果は演題応募時のメールアドレス宛に大会事務局よりメールにて通知します。

沢山の演題登録をお待ちしています。